

米沢市の花  
あずましゃくなげ



亀井香蘭画

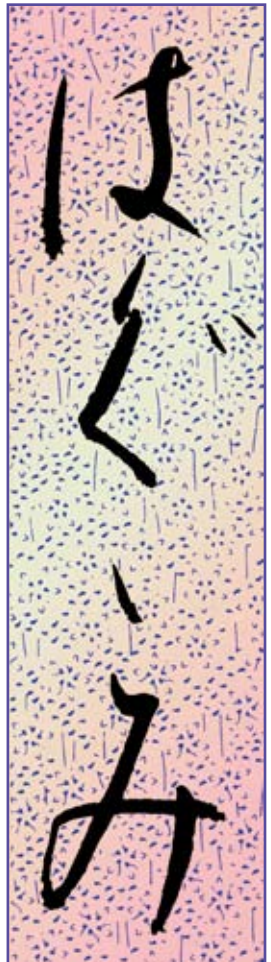
時代 はつらつと、プラス思考で、心ゆたかに

今年女性のスローガンは「21世紀は女性の時代」です。12月より豪雪に見舞われ、本当に大変な冬となりました。それでも季節が来れば、希望に輝く春が巡ってきます。紀子様ご懐妊のニュースは、暗い話題が多かった社会に、久々の吉報だったと思います。

会長挨拶



米沢商工会議所女性会  
会長 伊藤好子



第20号

● 発行所 ●

米沢商工会議所女性会  
会長 伊藤好子  
米沢市中央4-1-30  
TEL0238-21-5111  
FAX0238-21-5126  
http://www.ycci.or.jp/women/

● 発行日 ●

平成18年4月18日

● 制作 ●

あゆみ委員会

目次

会長挨拶	1
会頭挨拶	2
まなび委員会	2
あゆみ委員会	3
ゆとり委員会	3
女性会組織図	3
パソコン教室愛好会	3
文化祭	4
文化祭	5
絵手紙講座	6
フラワーアレンジ教室	6
上杉まつり開幕パレード	6
手前みそ講座	7
クリスマスパーティ	7
桜並木清掃事業	7
マイバック運動について	8
なごみ会 愛好会	8
花いっぱい運動報告	8
編集後記	8

といたしました。私達を取り巻く情勢は、経済のグローバル化の進展や、環境問題の顕在化、少子高齢化社会の到来など大きく変化してきております。又中央集権型から、地方分権型社会に、移行するなど地域の自立ということが、ますます重要性をおびて来ると思われます。このような時期に豊かな感性と想像力を併せもつ女性ならではの役割を担い、女性会として前向きに地域社会に貢献してまいります。また21世紀は物質的な豊かさから心の豊かさに、変えていかなければならない時代だと思えます。古いものを大切に、新しいものも取り入れながら活動していきたいと思えます。

女性会広報誌「はぐくみ」も63年4月創刊号が発刊され今年で第20号となりました。諸先輩の皆様方、女性会に対する熱意が凝縮されたはぐくみすべてが、会にとっては、大事な財産であると思えます。

商工会議所女性会活動指針に「信とは、礼節、勤勉を尊び、美しい自然や、良き伝統、文化を愛し、次の世代に継承することです」とあります。私の大好きな一節ですが、伝統、自然や文化等は、私達の町にもたくさんありますが、次の世代に継承できるように守って行きたいものです。また、「連帯とは、友情と信頼の輪を広げること」とありますが、会員相互間の連帯を図りながら、お互いを信頼しあい委員会の輪を作っていただきたいと思えます。「まなび」「あゆみ」「ゆとり」3つの輪が融合したとき、すばらしい活力のある女性会になると思えます。

21世紀のキーワードとして環境問題が挙げられます。これからの地方都市は、「歴史、環境、自然」に力を入れなければ、発展はないと言われております。女性会の継続事業でもあります、「桜並木清掃」「環境問題作文・絵画コンクール」も引き続き行っていきたいと思えます。また今年も米沢商工会議所創立60周年記念の年でもあります。式典に伴ういろいろな行事にも、女性会としても協力していきたいと思えます。

スローガンに則り、会員の皆様のご理解とご協力のもと、この重責を努めて参りたいと思っておりますのでどうぞよろしくお願い申し上げます。

# 会員の事業経営に夢と力を!



米沢商工会議所

会頭 佐藤 良吉

女性会会員の皆さま 改めて肝に銘じたいと思います。

には、日ごろ当所の諸事業・諸活動に対しまして、多大なるご理解とご参画をいただきまして、誠にありがとうございます。また、そういう「本業」を通じてこそ、産業界らしい地域社会の独自事業を積極的に展開されておられますことに、深く敬意を表します。

まずとともに、改めてお礼申し上げます。

さて、すでにご承知のこととは存じますが、当所は昭和二十一年十一月の創立以来、今年でちょうど六十周年を迎えることとなりました。

人間に例えると「還暦」ということになるのでしょうか。生まれた年の干支に戻るとい還暦の意に因んで、当所も「会員のための商工会議所」であることを

女性会会員の皆さまにおかれましても、各種事業の企画立案から運営にいたるまで、どうか積極的なご参画とご協力を賜りますよう、本誌面をお借りしてお願い申し上げます。

この六十周年が、皆さまのビジネスが元気になるきっかけとなり、文字通り「会員の事業経営に夢と力を」持つていただく年になるよう、ともに心から祈念して、私のご挨拶とさせていただきます。

## まなび委員会

### 平成十七年度 事業報告

担当副会長 神林美彌子  
委員長 後藤 則子

6月7日

「まなび委員会」開催

十七年度事業計画・委員会事業計画について 他

○会場 ステーキハウス櫻  
出席者 17名

10月22日

「文化祭」

第一部講演会 出席者80名  
テーマ 光るプラスチックで世界を照らす

講師 山形大学教授 城戸淳二氏

○会場 ローズガーデン  
2月17日

「まなび委員会」開催

十八年度事業計画について 他  
○会場 ステーキハウス櫻  
出席者 14名

まなび委員会をいろいろな角度から支えて下さった皆様に感謝いたします。ありがとうございます。

### 平成十八年度 事業計画

担当副会長 清川千賀子  
委員長 加藤 恵子

- 1、第24回定時総会担当
- 2、山形県商工会議所女性会連合会 長井との合同による若手後継者等 育成事業参加による管外視察研修 (米沢担当)

- 3、講演会の開催
- 4、漬物教室
- 5、その他の研修に関する諸事業

今年度のスローガンにより、はつらつと、プラス志向で心ゆたかかにこの一年を会員相互の絆を深めるべく自己研鑽に努めながら、楽しく諸事業への積極的参加を呼びかけてまいりたいと思っておりますので、ご協力をよろしくお願いいたします。



平成17年5月17日 県大会長井大会 参加時  
管外研修 結城豊太郎記念館見学

### あゆみ委員会

#### ●平成十七年度 事業報告

担当副会長 伊藤 好子  
委員長 清川千賀子

#### 1、はぐくみ第19号発行

平成17年4月21日  
第23回定時総会時に配布

#### 2、小学生環境問題に関する作文絵画コンクール

○平成17年7月 各小学校訪問による応募協力依頼。  
○8月

各小学校より作品回収  
応募作品数 作文7点  
絵画152点

○9月 審査会開催

○10月

文化祭開催時に表彰式  
会場のローズガーデンにて  
当日作品展示

#### 3、ホームページ更新

#### 4、フラーアレンジメント教室開催

○9月 フロリンドにて

#### ●平成十八年度 事業計画

担当副会長 後藤 則子  
委員長 近野 敏子

#### 1、はぐくみ第20号発行

平成18年4月18日  
第24回定時総会時に配布

#### 2、小学生「川と環境」「マイバッグ運動」に関する作文・絵画コンクール

3、米沢商工会議所60周年事業協力

#### 4、その他、

事業開催時、写真撮影など記録保存

今年度は所属委員会のメンバーは、現状維持ですが、役員が大幅に変わりました。会員の方々からの協力の元で、会長のスローガンである何事もプラス志向で心豊かに、又会員の交流を計りながら楽しく共にやって行きたいと思えますので宜しくお願い致します。

### ゆとり委員会



#### ●平成十七年度 事業報告

担当副会長 吉澤 和美  
委員長 井上 恒子

#### 1、桜並木清掃作業

4月16日 21名出席  
11月5日 13名出席

#### 2、絵手紙教室

講師 ホップステップ代表

島田新一郎氏

平成17年6月17日 26名出席  
会場 すこやかセンター  
第一会議室

#### 3、上杉まつり開幕パレード参加

4月29日 20名参加

#### 4、クリスマスパーティー

12月15日 30名出席  
会場 レストランヴェルデ

#### ●平成十八年度 事業計画

担当副会長 神林美彌子  
委員長 井上 恒子

#### 1、桜並木清掃 春秋2回

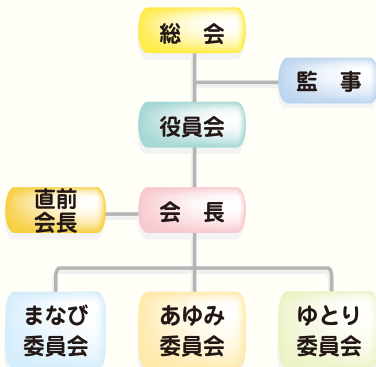
#### 2、上杉まつり開幕パレード参加協力

#### 3、クリスマスパーティー

#### 4、その他の交流事業

今年度のスローガン「21世紀は女性の時代、はつらつと、プラス思考で、心ゆたかに」の基、当委員会は会員より一層の親睦を計るべく事業を展開して行きたいと思えます。皆様のご理解とご協力を宜しくお願いいたします。

### 女性会組織図



## パソコン愛好会 “ワードからエクセルまで確実に！”

平成17年度 幹事長 高橋千代子

これまでパソコン教室で学ばれた会員を中心として、平成17年11月に『パソコンの習得を通じ会員相互のレベルアップ及び親睦を図る』を目的にパソコン愛好会を発足いたしました。会員のご協力によりお陰さまで、確実な歩みのもと、「ワード」というソフトを用いた年賀状、名刺、各種文書やメール作成等について勉強してまいりました。今後は「エクセル」という表計算ソフトによる各種表作成や文書作成、デジカメより取り込んだ写真を利用したちらしやカレンダー作成など幅広く、今まで学習してきました事を何度も繰り返しながら確実に習得してまいりたいと思えます。パソコン操作は、大変奥深い分野ですが面白みがあり、皆で楽しく学んでおります。

初心者の方は特に大歓迎です。是非この機会にチャレンジしてみませんか！多くの皆さまのご入会をお待ちしております。

### 会員募集

- 研修日時 月2回  
第2火曜日 午後2時～4時  
第4火曜日 午後7時～9時
- 研修会場 スペースゆうゆう ((有)神林板金工業所様 元事務所)
- 年会費 ¥5,000

米沢商工会議所女性会文化祭

# 秋...出合いのステージ

第一部

## 講演会



講師  
有機EL研究所所長  
城戸 淳二氏

米沢商工会議所女性会は今年で創立22周年を迎えますが、連帯感をもって86名の会員が集い日頃より環境問題に対する啓蒙活動をはじめ、地域社会貢献事業などを通じて、自己研鑽に励んでおります。今年度は「出合いの大切さ」をテーマに、会員相互の理解と友情の和を広げ、新たな発見の場としての「文化祭」を開催いたしました。

第一部では米沢から世界に新しい光を発信しようと素晴らしい研究をなされている、山形大学の城戸教授にご講演をいただきました。城戸先生の楽しく分かりやすい「有機EL物語」は女性会会員のみならず、小学生やご父兄、一般市民など大勢の皆様の心に「未来の灯りを届けていただきました！」

平成17年10月22日(土)  
会場 ローズガーデン



### 文化祭スケジュール

- 第一部 講演会 14:30～16:00  
担当：まなび委員会
- 第二部 表彰式 16:15～17:00  
担当：あゆみ委員会
- 第三部 交流懇親会 17:15～19:00  
担当：ゆとり委員会
- 会員の作品展示 13:00～17:00

## 文化祭

## 展示部門

展示部門では会員の皆様の色々な趣味や芸術の展示を行いました所、新たな発見の場となり、またさらに会員相互の理解と友情の輪を大きく広げる場ともなりました。会員の皆様が忙しい中にも仕事とうまくバランスをとられ、上手に時間をやりくりして作品作りに取り組みされている様子が伝わってきました。また文化祭に向けて、絵手紙教室やフラワーアレンジメント講座も和気あいあいの楽しい雰囲気の中、開催されました。



第二部

表彰式

第11回 「川と環境」「マイバック運動」に関する作文・絵画コンクール



米沢商工会議所女性会会長賞 絵画の部

万世小学校4年 上野 朱莉

入賞

毎年開催しておりますこのコンクールは、お陰さまで小学校の先生方に深いご理解とご協力をいただきまして今年で第11回を迎えることができました。今年絵画・作文の合計で159点の作品をお寄せいただき、9月13日に教育委員会の先生にもご出席いただきまして審査会を催しました。どの作品にも新鮮な力強いメッセージが込められておりました。今回は米沢郵便局のご協力により、受賞されました皆さんの作品を10月1日〜20日までホールに展示させていただきます。



「あつ、いたいた。かわいいなあ。」 学校から帰って、ぼくは友達と家の前でキャッチボールをして遊んでいました。ボールがコロコロ転がって、家の前を流れる小さな川に入ってしまった。その時です。ボールをとろうと川に顔を近づけてみると、何か動いている五センチから十センチ位の生き物を発見しました。さっそく友達に「来て来て、おもしろい生き物いぞ。」とよんで、いっしょに川底に目をやりました。「もしかしてドジョウじゃないか。」さっそく家からあみを持ってとってみることにしました。「おっと、そっちに行つたぞ。今度はあっちこっち。」ドジョウは動きがすばやくて、なかなかつかまえることができません。となりの石塚さんのおじいさんがさわいでいるぼく達のところに来て、「何か川さいだが。ほー、ドジョウか。なつかしいなあ。昔はたくさんとれたけど、川がよごれたり、農薬が流されたりしてから魚がいなくなつて心配していたんだ。でもドジョウ達が川にもどつてきてよかった、よかった。」とにこにこしながら話してくれました。その話を聞いてドジョウを少しだけとってやめようと思いました。せつかく川にもどつてきたドジョウがかわいそうになつてきたからです。

次の日の朝、ぼくは父といっしょに町内の川そうじに参加しました。石塚さんのおじいさんが、ドジョウが川にもどつてきたことをとくいそうに話していました。ぼくは、うれしくなつて、もつと川がきれいになるようにそうじをしました。これからはドジョウや他の魚が住めるきれいな川にしていきたいです。毎日川をのぞくのが、とっても楽しみになりました。

「あつ、いたいた。かわいいなあ。」 学校から帰って、ぼくは友達と家の前でキャッチボールをして遊んでいました。ボールがコロコロ転がって、家の前を流れる小さな川に入ってしまった。その時です。ボールをとろうと川に顔を近づけてみると、何か動いている五センチから十センチ位の生き物を発見しました。さっそく友達に「来て来て、おもしろい生き物いぞ。」とよんで、いっしょに川底に目をやりました。「もしかしてドジョウじゃないか。」さっそく家からあみを持ってとってみることにしました。「おっと、そっちに行つたぞ。今度はあっちこっち。」ドジョウは動きがすばやくて、なかなかつかまえることができません。となりの石塚さんのおじいさんがさわいでいるぼく達のところに来て、「何か川さいだが。ほー、ドジョウか。なつかしいなあ。昔はたくさんとれたけど、川がよごれたり、農薬が流されたりしてから魚がいなくなつて心配していたんだ。でもドジョウ達が川にもどつてきてよかった、よかった。」とにこにこしながら話してくれました。その話を聞いてドジョウを少しだけとってやめようと思いました。せつかく川にもどつてきたドジョウがかわいそうになつてきたからです。

「ドジョウが川にもどつてきた」

米沢商工会議所女性会会長賞 作文の部

入賞

南部小学校五年 大池 清士

「一人一人の協力から」

マイバック賞 作文の部

入賞

北部小学校五年 安田 早織

私の家では、買い物に行くときに、マイバッグを持っていきます。聞いてみると、私が生まれる前でマイバック運動が始まる前にしていたそうです。最初の理由は、スーパーのレジぶくろがたまつてしまうとなつてしまふからだったそうです。今では、マイバック運動でもらえるシールがたまると値引きしてくれて環境にもやさしいからです。

このレジぶくろを作るのに石油を燃やすと地球が暖かくなり、しかも、レジぶくろは燃えにくいから、たくさんエネルギーを使ってしまいます。そして、ふくろにゴミを入れて、再利用しようとする、燃やすときとても燃えづらく、また、地球の温暖化につながってしまいます。

私は、レジぶくろがないと不便だと思うが、このままだと、もうどうしようもないくらいになつてしまいます。そんなことにならないように、あるスーパーでは、レジぶくろ一枚分を作る時のお金をはらつてもらふのです。すると、マイバックをもつてくる人が多くなります。

このように、マイバック運動を呼びかけている中、今ではペットボトルのせいを細かくしたものを再利用したマイバックも売り出されています。このバックは、地球温暖化をふせぐには、とてもいいバックです。

私たちのできることで、一番かんたんなことは、レジぶくろの使用量をへらし、エネルギーを節約して、マイバック運動に進んで協力することです。みなさんと、地球温暖化をふせぐために、マイバック運動に参加しましょう。

# 絵手紙講座

開催日：平成17年6月17日 午後7時～午後9時  
 場 所：すこやかセンター  
 講 師：ホップステップ 代表取締役 島田新一郎氏  
 担 当：ゆとり委員会

今年度のメイン事業である秋の文化祭に向けて、会員が楽しく集い絵手紙を体験しようと企画いたしました。

ゆとり委員会 小島 和子

6月17日、すこやかセンターで絵手紙教室が開かれました。「絵手紙で心のキャッチボールを！」と楽しいお話を交えて、一枚の絵手紙を完成させたのでした。

絵手紙は絵と言葉と落款で成り立つもので、良い言葉を一杯考へることによって、老化が老花になるとのこと。筆の持ち方から運び方、色の置き方など教えていただき、ピーマンを題材にいざ！出来上がりは、ピーマンの捉え方も違えば書かれた言葉も違う。一つとして同じ作品がないという面白さで盛り上がったのでした。最後に先生からひとこと。

「描いたら必ず出しましょう！  
 レッツ絵手紙！」



# フラワーアレンジ

## 教室開催

あゆみ委員会 清川千賀子

9月27日、フロロインドにて、講師に会員の高野弘子さんをお願いして、昼夜二回に分けて、教室を開きました。それぞれ十二名位の参加で、文化祭に作品展示という目標で、フラワーアレンジメントに挑戦！、作品は、それぞれの個性豊かに、すばらしい作品ばかり！時間、仕事を忘れて、無心に作品作りに没頭できたことは久しぶりの感覚であり、心の中も爽やかに充電できた楽しいひとときでした。



# 米沢上杉まつりパレードに参加して

あゆみ委員会 坂野つぎ

桜花爛漫の季節となり、米沢の春を彩る上杉まつりは4月29日から5月3日まで華やかに繰り広げられました。

パレードは姉妹都市、沖縄市の沖縄エイサー園田青年会と地元の上郷エイサークラブの華やかな踊りを先頭にスタートし、地域の婦人会、各種団体など参加があり、その中で20名による女性会は華やかな着物姿で、まちの広場のステージ上の踊りの後、花笠踊りや米沢新調をパレードし、沿道に集まった大勢の見物客から盛んな拍手が送られました。今回も商工会議所女性会は、上杉の春に大きな花を咲かせていただきました。

上杉公園の桜は近年にない満開の時期にあたり、踊りの後、桜の下で写真を撮って頂き、その後は上杉城史苑で会食をしながら楽しく慰労会が行われました。私たちも市民の一人としてお祭りに参加できた事を誇りに感じ、またご協力したいと思いました。参加されました皆様、本当にお疲れ様でございました。



# 手前みそ講座

## 味噌づくりりに挑戦

あゆみ委員会 野村 豊美

11月8日(火) 午前9時半 置賜文化センターにて!

当会員の秋葉さんが講師の「手前みそ講座」が和気あいあいの中始まりました。

始めに麴と塩を手で優しく混ぜ合わせ、そこに煮大豆を入れてむらなく混ぜる。これが中々の重労働?参加の皆様がこれはストレス発散になるねの声も!全体重で力を入れて混ぜて:混ぜ終わった頃皆さんうっすら汗が出てました。最後に桶に詰める工程。おむすび大に丸めて底に隙間無く並べ、空気を抜きながら詰め終わったら塩でコーティング。その後ラップをして桶の蓋をして、手前みそのスツーカーに自分の名前と当日の日付けを書いて出来上がり!持ち帰りに便利にロープでずれないようにしぼるコツ?それが結構難しく皆さん(あーだ!こーだ!)と笑顔で楽しんであっという間の2時間半でした。家で味噌に重しして「お味噌さん!一年間涼しい所でお休みなさい!」



# クリスマスパーティー

ゆとり委員会 井上 恒子

12月15日(木)、30名の皆様に出席していただき、レストランヴェルデにて楽しいクリスマスパーティーを開催しました。

洋食、和食、中華料理といろいろな美味しいお料理を堪能し、ギター演奏と歌、またゲーム等でも、大いに盛り上がり交流を深めました。

終了時間が過ぎても皆様残りおしく、ヴェルデさんのご好意で、9時を大部経過してお開きとなりました。今年も又、皆様是非ご参加下さいね。



# 桜並木清掃事業に参加して

ゆとり委員会 渡辺 律子

3年前に商工会議所女性会で植樹した桜の樹が見事に育ち、もう少しで美しく川辺を飾る桜並木になりそうです。4月16日午前10時から、女性会メンバー18名が集まり桜並木の清掃をいたしました。今年は、雪の量が多かったせい、桜の枝が折れかかっているのもありました。その風景を見ることにより、樹に対するいたわりと、思いやりの心を学びました。

また昨年に比べ、ゴミの量も少なくなり清掃もはかどりました。毎年女性会で清掃する事が周囲の人達にも伝わり、ゴミを捨てる事より捨てる方へ行って行ったのかもしれない。また付近にはミニ花壇も造られており、ほのほのとした気持ちにさせられました。この様なゴミを捨てるより捨てる心が一人一人に伝わり、掘立川の桜並木が発信地となり、掘立川が最上川に流れて行くように大きな流れとなり米沢から山形県、やがて全国に流れていく事が出来たらどんなに嬉しい事かと思います。



# マイバッグ 運動について



米沢マイバッグ普及推進キャンペーンは、今回で第9回目となります。毎回、女性の会員の皆様にご協力をいただき、消費者の方々にも徐々にではありますが浸透し、マイバッグを持参しての買い物姿が大分見受けられるようになってまいりました。女性会でも地球の環境を守り、次世代を担う子供たちに美しい自然を残すためにも、今後もこの運動に参加していくことが大変重要と考えております。当日キャンペーンにご協力をいただきました会員の皆様ありがとうございます。

## ”キャンペーンに参加して”

あゆみ委員会 渡部美佐子

私は、今回サテイ正面入口で配布しましたが、大型店なので家族で買物に来られる方が多く、そのためまとめ買いをするせいかマイバッグではなく、お店のレジ袋やダンボール箱等を利用する方もおられました。若年層の方は比較的マイバッグ運動を理解されていると思います。但し小さな子供さんを連れて来られるのも若年層の方なので、もし配るならポケットティッシュよりジュースでも配られた方がもっと関心を持たれるのではないかと思います。

今後もマイバッグ運動を推進する様、継続していただきたいものです。  
皆様、お買物の際には是非マイバッグを！

# なごみ会 愛好会

平成十七年度 幹事長 西方 和子

なごみ会は日本舞踏の愛好会として会員同志の親睦をはかりなごやかに美容と健康に、女性会諸事業の協力、及び、地域に貢献できます事を目標に活動しております。十七年度は、七月十四日東北大会山形大会において「上杉節」、又十一月十日会員のつどいにおいても披露し、ご協力申上げました。なごみ会では一人でも多くのお仲間を、お待ち申上げております。



## なごみ会 入会の案内

- お稽古日 毎月2回  
原則として第一月曜日・第三月曜日  
午後七時～九時
- 練習場所 アクティ米沢 エクササイズ室  
〒二一・五六五五
- 会費 前期 一三、〇〇〇円  
後期 一二、〇〇〇円
- 講師 藤間流・藤間勘都美先生

## 平成十七年度 事業報告

# 花いっぱい運動

平成十七年度 幹事長 加藤 恵子

米沢では、お花に対する啓蒙が強く、街角ではあちこちで綺麗な四季の花々が咲いています。それは、米沢花いっぱい運動推進協議会による活動が牽引となっているようです。当女性会でも昭和62年度から運動に参加し、パンジー、サルビアなどの花苗の購入や、移植作業の労力奉仕活動による協力しております。更に全国各地で開催されるお花関係のイベントにも積極的に参加し、視察研修を重ねております。今後心癒し育てるお花を愛し、心豊かな町をめざして協力しましょう！

### ● 有料花苗提供

- 4月 パンジー
- 5月 ペチュニア
- 6月 サルビア・ブルーサルビア
- 8月 マリーゴールド・アゲラタム
- ベコニア

### ● 小野川小町花公園整備作業に参加

平成17年7月20日(水) 午前9時～10時30分

### ● 田沢地区国道沿花壇整備作業

平成17年9月5日(月)  
午前9時～10時30分(雨天のため中止)

### ● 平成17年5月27日～29日

・全日本花いっぱい豊田大会

### ● 平成17年9月21日(水)

・みちのく杜の湖畔公園見学(宮城県)

### ● 関連団体との連携強化 視察研修会

## 編集後記

今年の米沢の冬は稀にない大雪でかなり苦労の連続の日々でした。その分、春を待ち望んでいる気持ちには、人一倍強いものを感じます。今年度も古畑年度同様、伊藤会長を軸にメンバーのパワー、エネルギーアップを集結して、心豊かなやさしさと思いやりのある女性会をスタートしたいと思えます。